

緊満性水疱を形成した薬疹

ランソプラゾール, アモキシシリン水和物, クラリスロマイシン



57歳, 男. ピロリ菌除菌目的にランソプラゾール, アモキシシリン水和物, クラリスロマイシンの3剤合剤を夜と翌朝に内服. 昼ごろより体幹, 四肢にぴりぴりとした痛みを伴う紅斑と水疱が出現.

合羽の袖が擦れたという両手首と足背には半鶏卵大の緊慢性水疱を認めた. 周囲の四肢・体幹に帽針頭大から小指頭大までの淡い紅斑.

(平野郁代ほか: 皮膚病診療 30: 499, 2008)